

簡易な収入見込額の申立書 (扶養義務者用)

- 「簡易な収入見込額の申立書 (申請者本人用)」と併せてご提出ください。
- 「扶養義務者」とは、申請者と同居している次の方のうち、最も収入が多い者をいいます。
申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族 または 申請者の兄弟姉妹 または 申請者の配偶者
- 要件を満たす場合のみ支給の対象となります。

相模原市長 殿

受付印

家計の急変について、次のとおり申し立てます。

- ・本申立の内容に相違なく、【要件】に該当します。
- ・今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- ・給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村等が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関に求める・提供することに同意します。

令和 年 月 日 申請者氏名

扶養義務者氏名

① ひとり親になった月の翌月以降(令和5年1月以降)のひと月の収入の内訳及びその合計額を記入

令和 年 月 分										注意事項	
給与収入【A】 (“収入”とは各種控除前の金額)										円	※給与明細等のコピーを添付 (支払者と申請者名が分かるもの) 例) “収入”から非課税の通勤手当を除いた額
事業収入又は不動産収入【B】 (“収入”とは必要経費を引く前の金額)										円	※事業収入等がある場合のみ ※帳簿等のコピーを添付
年金収入【C】 (ひと月あたりの年金額を記入)										円	※公的年金収入(遺族・障害年金等の非課税年金を含む)がある場合のみ ※年金額改定通知書等のコピーを添付
収入合計額 【A+B+C】										円	※太枠の収入額の合計額を記入

↓ ×12か月

② ①の収入合計額を12倍した金額を記入

年間収入見込額										円
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

③ 扶養義務者が生計を同じくし養っている者の氏名をご記入ください。

氏名	該当は○	氏名	該当は○
	70歳以上 配偶者除く		70歳以上 配偶者除く
1		3	
2		4	

④ 要件に該当するかの計算を行ってください。

③の人数	収入基準額	要件チェック	
0人	3,725,000円	左表で確認した基準額	円
1人	4,200,000円	③の○の数×60,000円 ※○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算	円
2人	4,675,000円		円
3人	5,150,000円	合計(収入上限額)	円
4人	5,625,000円	②の額(年間収入見込額)	円

→ 【要件】年間収入見込額が収入上限額を下回っていること。

※【要件2】を満たさない場合でも、経費精算等により“所得”が低いと支給の対象になる場合があります。

簡易な収入見込額の申立書 (扶養義務者用)

記入例

- 「簡易な収入見込額の申立書 (申請者本人用)」と併せてご提出ください。
- 「扶養義務者」とは、申請者と同居している次の方のうち、最も収入が多い者をいいます。
申請者の父、母、祖父母、子、孫などの直系血族 または 申請者の兄弟姉妹 または 申請者の配偶者
- 要件を満たした場合は、申請者の対象となります。

同居している場合は、世帯が分かれていても扶養義務者になります。

受付印

家計の急変について、次のとおり申し立てます

- ・本申立の内容に相違なく、【要件】に該当することを確認してください。
- ・今後1年間に収入の多い時期がある、収入額が収入基準額を上回る事が明らかであること等を確認してください。

対象月は、原則、申請者本人用と同一である必要があります。

賞与等により、対象月の収入が多い事情がある場合は別の月を指定することが可能です。

1年間の収入見込

台帳情報や税情
・提供することに

「収入」とは、「各種控除(必要経費を引く)」前の額をいいます。

令和 5年 7月 1日

申請者氏名 相模 花子

扶養義務者氏名 相模 一郎

① ひと見になった月の翌月以降(令和5年1月以降)のひと見の収入見込額の内訳及びその合計額を記入
令和 5年 2月分

	千円	百円	十円	円	注
給与収入【A】 (“収入”とは各種控除前の金額)					
事業収入又は不動産収入【B】 (“収入”とは必要経費を引く前の金額)					
年金収入【C】 (ひと月あたりの年金額を記入)			60000	0000	※公的年金収入(遺族・障害年金等の非課税年金を含む)がある場合のみ ※年金額改定通知書等のコピーを添付
収入合計額 【A+B+C】			210000	0000	※収入見込額の合計額を記入

「扶養義務者」とは、申請者と同居している親族の方のうち、最も収入が多い者をいいます。(詳しくは上記をご覧ください)

② ①の収入合計額を12倍した金額を記入 ×12か月

年間収入見込額	千円	百円	十円	円
	2520000	0000		

該当する収入がない場合は、必ず「0円」とご記入ください。

収入がある場合は、その金額が確認できる書類のコピーの添付が必要です。

③ 扶養義務者が生計を同じくし養っている者の氏名をご記入ください

氏名	該当は○		配偶者除く
	70歳以上	配偶者除く	
1 相模 花代	○		3
2			

③に記載した人数によって、基準額が変わります。必ず左表で確認してください。

④ 要件に該当するかどうかを確認して行ってください。

申請者本人用に記入した者を、扶養義務者用に記入することはできません。

要件チェック

人数	収入上限額(上段)	収入上限額(下段)
1人	4,200,000円	4,200,000円
2人	4,675,000円	4,675,000円
3人	5,150,000円	5,150,000円
4人	5,625,000円	5,625,000円
合計(収入上限額)		4,200,000円
②の額(年間収入見込額)		2,520,000円

収入上限額(上段)を年間収入見込額(下段)が下回っている場合のみ支給対象になります。

→【要件】年間収入見込額が収入上限額を下回っていること。

※【要件2】を満たさない場合でも、経費精算等により“所得”が低いと支給の対象になる場合があります。